

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ～なかよく 明るく つよく正しく～

学びの秋

10月に入り、学習やスポーツに取り組むのにちょうどよい気候になってきました。子供たちは、さわやかな秋の空気の中、さまざまな学習活動に意欲的に取り組んでいます。

1年生の図画工作科では、絵の具を使った学習を行っています。パレットの使い方や、絵の具と水の量の調節など、基本的な使い方を一つ一つ学びました。そして、実際に絵の具を混ぜて色をつくり、紙に塗ってみる活動に挑戦しました。思いどおりの色ができると、うれしそうな表情を見せながら、学んだことを意識して筆を動かしていました。

5年生の家庭科では、初めてミシンを使った学習を行っています。ミシンの糸の通し方や操作の仕方を学んだ後、実際にミシンを動かす活動に取り組みました。初めての操作に戸惑いながらも、慎重に手順を確認し、ミシンが動き始めると、「おおー!」といううれしそうな驚きの声が上がりました。

ミシンを子供たちが学習で使用する前には、地域ボランティアの松葉さんが点検をしてくださいました。おかげでスムーズに学習を進めることができています。ありがとうございました。



1年生 絵の具で色づけ



5年生 初めてのミシン



松葉さん ミシン点検

子どもの権利条約

10月8日(木)、生涯学習課の方をゲストティーチャーにお迎えし、6年生が「子どもの権利条約」について学習しました。

すごろくを使った活動にグループで楽しく取り組みながら、子供にもさまざまな権利があることを学びました。特に、権利条約第12条にある「自分の意見を自由に表すことができ

る」という権利について理解を深めることができました。

学習後には、「こうだったらいいな」カードに、一人一人が自分の思いや願いを書きました。「習い事をへらしてほしい」「夏の暑い日に遊べる場所があればいい」など、子供たちの生活の中から生まれた率直な意見が出されました。自分の思いを言葉にし、自由に表現することの大切さを実感できる時間となりました。



体育授業改善

遷喬小学校では、毎学期、重点的に取り組む運動領域を決め、体育の授業改善を進めています。2学期は「ゲーム・ボール運動」を重点領域とし、子供たちが意欲的に体を動かし、運動の楽しさを実感できる授業づくりに取り組んでいます。

先日は、教職員を対象に実技研修を行いました。実際に体を動かしながら、運動の進め方やルール工夫、子供たちが楽しみながら技能を身に付けるための手立てなどについて学びました。

体育の授業では、運動が得意な子も苦手な子も、一人一人が自分なりの目標をもち、友達と協力しながら活動することが大切です。今回の研修で学んだことを日々の授業に生かし、子供たちが「楽しい!」「もっとやってみたい!」と思える体育の授業を目指していきます。



ミニだんじり～久世祭り～

このたび、久世祭りだんじり保存会の皆様が、ミニだんじりを学校に届けてくださいました。しばらくの間、ふれあいホールに展示しています。

久世祭りは、地域で大切に受け継がれてきた伝統行事です。子供たちには、ミニだんじりを間近で見たり、地域の祭りについて学んだりすることを通して、ふるさとの歴史や文化への理解を深めてほしいと思います。そして、地域の伝統を守り、未来へと受け継いでいこうとする心を育む機会にしていきたいと考えています。

